

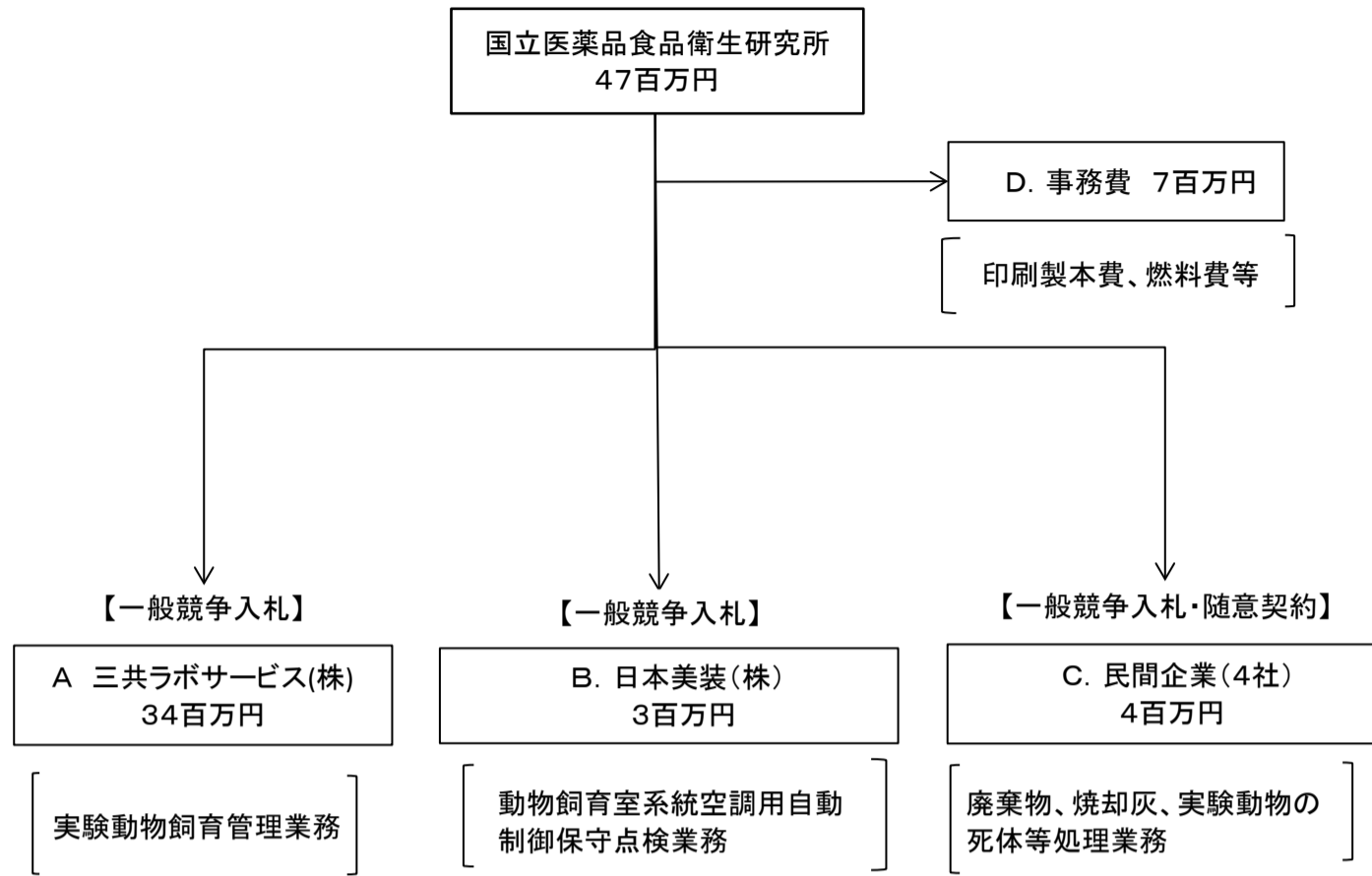
平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	安全性生物試験研究センター運営費		担当部局庁	国立医薬品食品衛生研究所		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和52年度		担当課室	総務部会計課		渡邊 裕一	
会計区分	一般会計		施策名	VI-3-4 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医薬品、食品、食品添加物及び生活関連化学物質の安全性・有効性を確保するための試験・研究に必要な動物実験を円滑に実施するため、実験動物の飼育管理を行っている安全性試験研究センターの適正な維持・管理を行うことを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	安全性生物試験研究センターでは、「厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する指針」等に準拠した動物実験を行っており、本事業では動物実験が円滑に実施できるようセンターにおける動物飼育室の空調管理及び「動物の愛護および管理に関する法律」等に準拠した各種実験動物の飼育管理等を実施する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	48	48	47	44	44
		補正予算					
		繰越し等					
	計	48	48	47	44	44	
	執行額	48	48	47			
執行率(%)	100%	100%	100%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	安全性生物試験研究センターの運営に係る経費であるため、定量的な成果目標を設定することはできない。		成果実績	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	安全性生物試験研究センターの運営に係る経費であるため、定量的な活動指標を設定することはできない。		活動実績(当初見込み)	—	—	—	—
単位当たりコスト	—		算出根拠	—			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	庁費	44	44				
	計	44	44				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的 状・ 予算 の	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	－
	－	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	－
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	－
資金の 流れ、 費目・ 使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	少額随意契約の対象金額を超える案件については、一般競争入札を実施し、競争性を確保した。また、随意契約の場合であっても複数者から見積を徴収し、最廉価格の者と契約を締結した。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	－
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	－
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	－
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	必要な経費に限定されている。
活動実績、 成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	－
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	－
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	－
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	－
	－	※類似事業名とその所管部局・府省名	－
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	センターを適切に維持管理したことにより、医薬品、食品、食添加物及び生活関連化学物質の安全性の評価に必要な動物実験を実施することができた。
点検結果	執行管理表により支出先及び使途等について管理を行い、適切な経費の執行に努めている。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業は、試験研究に必要な安全性試験研究センターの適正な維持・管理に要する経費であり、執行状況等検証の上、引き続き適切な予算措置とすること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
－	－		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	581	平成23年行政事業レビュー	468

※平成23年度実績を記入



資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.三共ラボサービス(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	実験動物飼育管理	34			
計		34	計		0
B.日本美装(株)			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	動物飼育室系統空調用自動制御保守点検業務	3			
計		3	計		0
C.日本ダスト(株)			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	廃棄物等の処理業務	2			
計		2	計		0
D.(株)松田商店			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
燃料費	重油の購入	5			
計		5	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三共ラボサービス(株)	実験動物飼育管理業務	34	2	92.1%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本美装(株)	動物飼育室系統空調用自動制御保守点検業務	3	3	56.5%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本ダスト(株)	廃棄物等の処理業務	2	随意契約	
2	(株)リバース	実験動物の死体処理	1	随意契約	
3	(株)エコ・エイト	廃棄物等の処理	1	2	62.0%
4	(株)環境テコム	産業廃棄物(廃液、廃試薬)処理	0.5	随意契約	

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)松田商店	重油の購入	5	1	100%
2	(株)内藤	重油の購入	2	随意契約	
3	(独)国立印刷局	官報公告料	0.2		